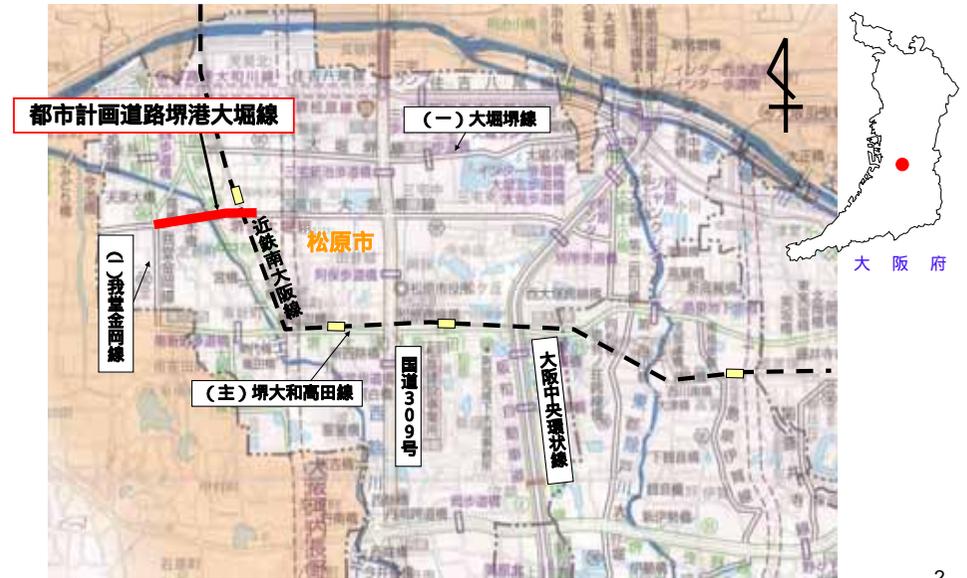


都市計画道路 堺港大堀線

建設事業評価委員会
平成17年6月21日

位置図



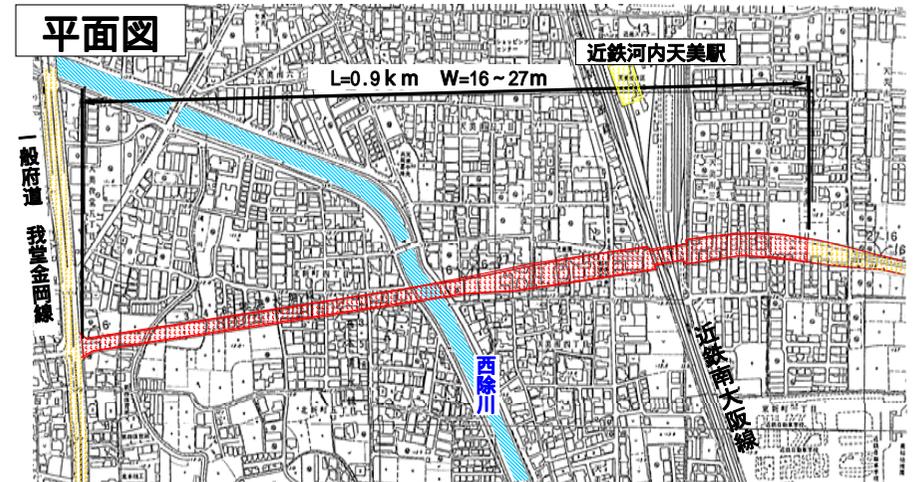
事業の目的と内容

松原市を東西に貫く幹線道路である。

松原市域の主要な東西方向の幹線道路である堺大和高田線や大堀堺線の慢性的な交通混雑の緩和を図るため道路新設するものである。

延長	0.9 km
幅員	16.0 ~ 27.0 m
道路区分	第4種第2級 2車線
全体事業費	：約 102 億円
用地費	：約 70 億円
工事費	：約 32 億円

平面図



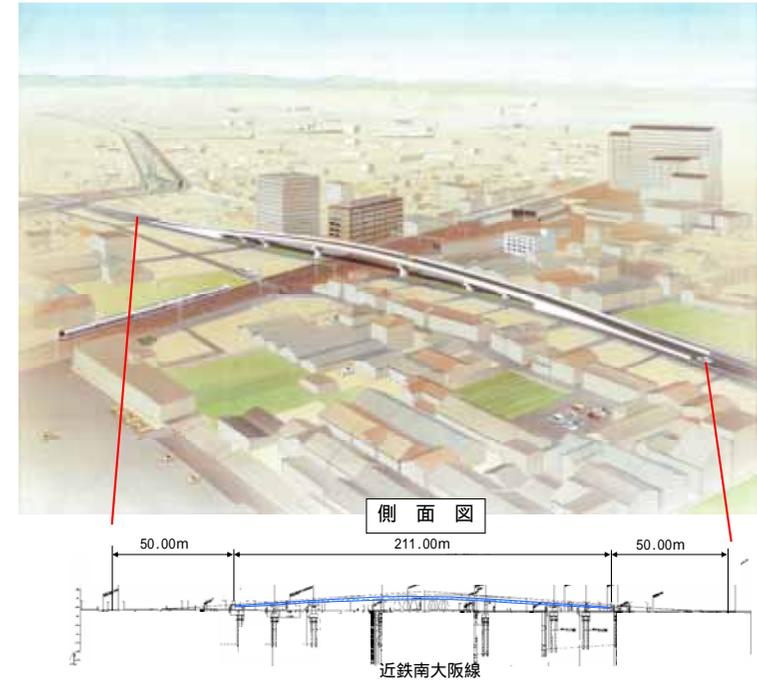
標準横断面図



事業実施区間 (現況)



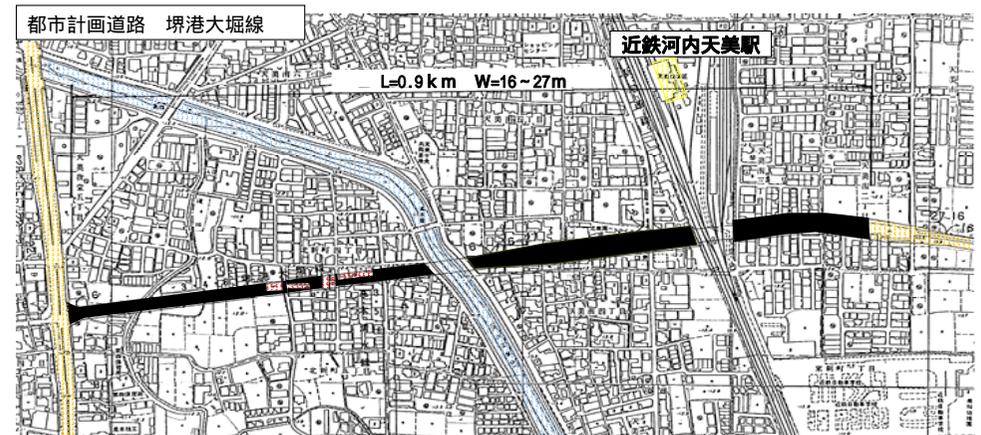
事業実施区間 (計画)



事業の経過

都市計画決定	昭和 33 年度
事業採択年度	平成 8 年度
事業着手年度	平成 8 年度
完成予定年度	平成 22 年度

進捗状況図



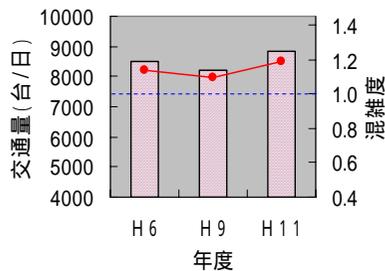
用地 86 %
工事 0 %

凡 例	
	買収済み
	未買収

事業をめぐる社会情勢

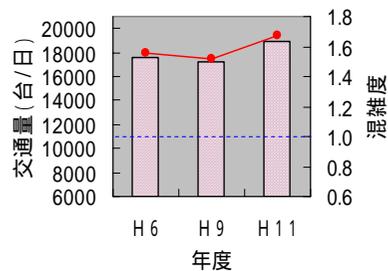
周辺道路の交通量

大堀堺線



(交通容量: 7,470台)

堺大和高田線



(交通容量: 11,290台)

事業効果の定量的分析 (費用便益分析)

(便益の内容)

- ・ 走行時間短縮便益、走行費用減少便益、交通事故減少便益 $B = 471.5$ 億円

(費用の内容)

- ・ 事業費、維持管理費 $C = 112.6$ 億円

算出根拠: 費用便益分析マニュアル(国土交通省 平成15年8月)

費用便益比 $B / C = 4.19$

事業効果の定性的分析

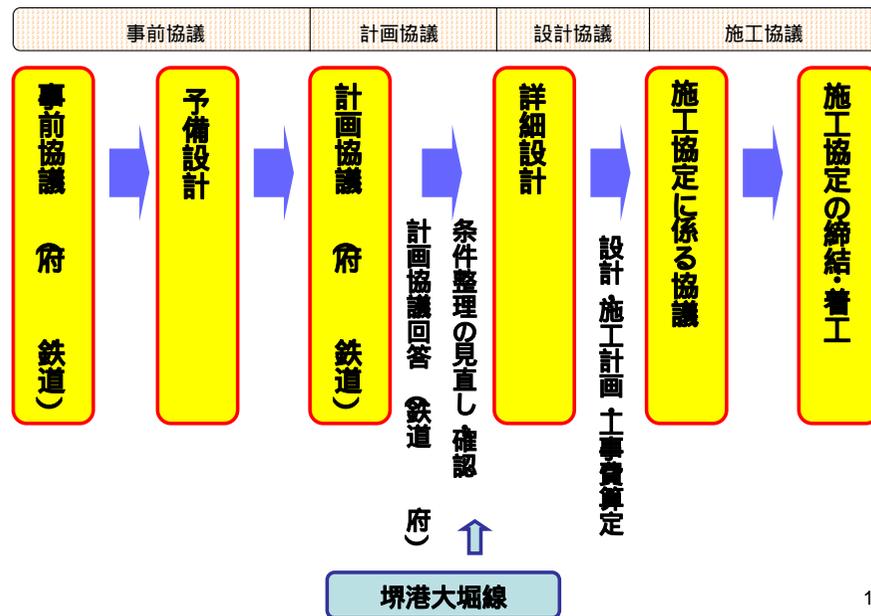
歩車道分離による歩行者、自転車
の安全確保

物流の効率化

地域間交通連携強化

駅へのアクセス向上

鉄道事業者との協議状況について



今後のスケジュール

項 目		H17	H18	H19	H20	H21	H22
用地買収		■					
文化財調査		■	■	■			
設計業務		■					
工 事	立体交差		■	■	■	■	
	街路築造			■	■	■	■